

平成23年度 横浜市立川島小学校 学校評価報告書

共通取組		取組目標	自己評価結果	改善策	評価
児童生徒育成	人間形成	<ul style="list-style-type: none"> ○「まち」と連携した学びの環境を整備する。 ○体験的活動を重視し、「生きて働く力」の実現をめざす。 ○問題解決的な学習場면을積極的に取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活科、総合の学習を通して「まち」とのつながりを求めた。 ・探検したり実際に触れたりする場面を取り入れ、体験的活動の充実を図った。 ・各学習で児童が問題解決できる機会を作った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さらに「まち」との連携を意識していく。 ・時間を有効に使えるよう活動計画を練っていく。 	A
	【学校関係者評価委員会からの意見】 ●地域と自分たちが繋がっていることが、授業に生かされている。				
児童生徒育成	学力形成	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎的・基本的内容を明確にし、指導内容の重点化を図る。 ○指導力・授業力の向上をめざす。 ○一人ひとりの児童のニーズや実態に合った、楽しく分りやすい学習を工夫する。 ○学校と家庭との連携により家庭学習の習慣化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力の定着が図れるよう工夫した。 ・学年内の話し合いを密にし授業改善を行った。 ・個々のニーズに合うのは難しいが、随時、学習の振り返りを行った。 ・宿題を出し、学習習慣がつくようにした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事や学習の年間計画を見直し、次年度に活かしていく。 ・児童にじっくり寄り添い指導する時間を確保したい。 	A
	【学校関係者評価委員会からの意見】 ●認め合い、みんなで頑張ることを大切にしている。				
小中一貫		<ul style="list-style-type: none"> ○今まで以上に中学校との連携を深め、卒業生が円滑に中学校生活に移行できるよう、情報交換を密に行う。 ○小中学校連携担当を中心に9年間の児童・生徒育成に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の見学、授業参観、中学生の職業体験などで交流できた。 ・中学校の先生方との交流が増えたことにより、小学校で指導すべきことが、徐々に見えてきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校との合同の授業・活動を増やしていく。 ・職員同士の顔が見える交流が有効だと思う。 	A
	【学校関係者評価委員会からの意見】 ●各学年に応じた中学生との交流が、定着しつつある。				
校内人材育成		<ul style="list-style-type: none"> ○現職研修（OJT）の考え方を取り入れた校内研修の活性化を図る。 ○学校全体が、メンターチームとなって相互に研修を行える体制を構築する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じた校内研修が行われていた。 ・設定された時間外でも、学年やブロックで児童理解や教材について意見交換していた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の質を高め、多くの職員に必要とされる内容を厳選して行うようにする。 	A
	【学校関係者評価委員会からの意見】 ●職員が、チームとして活動している。				
重点取組		<ul style="list-style-type: none"> ○学級担任としての学習指導力の向上を図る。 ○授業密度や年間指導計画の適正化を図り、メリハリのある授業展開を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己反省を行い、指導力向上を図った。 ・学年内で話し合い、授業計画を立てるようにした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事とそれに伴う準備時間を考慮して計画を立てる。 	A
【学校関係者評価委員会からの意見】 ●行事などを通して、良いところをさらに伸ばしていきたい。					
児童・生徒指導		<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒専任を中軸に、学校全体が組織的に問題解決を図るようにする。 ○川島スタンダードの徹底を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級内の問題等を担任のみが抱えるのではなく、共有して考え対応できた。 ・スタンダードが浸透しつつある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタンダードについて、職員間の共通理解を深め、児童・保護者への周知を図る。 	A
	【学校関係者評価委員会からの意見】 ●共通のルールで集団生活を送っているため、安心している。				
組織運営		<ul style="list-style-type: none"> ○主幹教諭を軸とした学校運営組織を構築する。 ○創造的な学校づくりをめざすため、提案型組織を指向する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各組織が核となって提案し学校運営に当たっていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も組織的な運営力を高めて生きたい。 	A
	【学校関係者評価委員会からの意見】 ●職員の共通理解のもとで運営している。				

10の取組分野における評価結果

取組分野	取組目標	自己評価結果	改善策	評定
1 教育課程	重点取組分野			
2 進路指導	学習・生活などの場面で、自分自身の長所短所や、人々の関係に気づくことができるようにする。 自然や社会と関わる中で、将来への夢や希望をもてるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> 長所や努力を認め、自信がもてるようにした。 道徳や学活の時間を活用し、将来の夢や希望をもてるよう指導してきた。 	<ul style="list-style-type: none"> 「地域への貢献」という意味では、活動の場を広げていきたい。 	A
3 児童・生徒指導	重点取組分野			
4 保健管理	児童のけがや病気の予防を図るようにする。 望ましい生活習慣の形成に向けた指導を行う。	<ul style="list-style-type: none"> けがや病気の予防のため具体的な指導を継続して行った。 体力向上に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> さらに、家庭への啓蒙活動が必要である。 	A
5 安全管理	危機管理マニュアルの充実をめざす。 定期的・継続的な訓練の実施による危機対応能力の育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 計画的に訓練が行われていた。 	<ul style="list-style-type: none"> 危機管理についての意識の向上を図っていく。 	A
6 特別支援	誰もが安心して豊かに過ごせる学校づくりをめざす。 普通級に在籍する発達障害児への適切な対応を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 児童へのより適切な対応を行うため、職員間の情報共有に努めたが、さらなる連携が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> より計画性のある教育活動を実施する。 チャレンジルームも活用する。 	A
7 組織運営	重点取組分野			
8 研究研修	OJTを基本とするとともに、学校全体をメンターチームとして機能させる。 配当された県費旅費の範囲内で、外部研修が受けられるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> 重点研、学年研など校内の研修は、よく行われた。 	<ul style="list-style-type: none"> 資料は積極的に回覧したり、打ち合せなどで発信する。 	B
9 地域連携	保護者・地域ボランティアの一層の組織的運用をめざす。 学習習慣を身につけさせるための、家庭学習の意図的・計画的導入と、はまっ子学習ガイドを活用する。	<ul style="list-style-type: none"> 保護者や地域の方々に関われるよう努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> 組織的な運用のための具体的な仕組み作りをする。今年度、行ったことを洗い出しておく。 	A
10 教育環境	安全・安心を感じ、居心地の良い教育環境の整備を行う。 児童の生活基盤である教室環境の整備について、美的情操・学習や生活リズムを育む場としての環境整備を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 発達段階に応じた環境整備に心がけた。 	<ul style="list-style-type: none"> 見通しをもって環境整備の充実を図る。 	A
11 その他				
<p>【学校関係者評価委員会からの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> 川島小の特性が出てきた。 日常の当たり前のことは、協力し合っているからこそ維持できていると思う。 緑多い、この環境の中で、子どもたちのよいところを伸ばし、のびのび育てていきたい。 				